第46回コンクリート工学講演会 | A. 材料・施工 | ジオポリマー・アルカリ活性材料

ジオポリマー・アルカリ活性材料1

座長:花岡大伸(土木),坂本英輔(建築)
2024年6月28日(金) 09:00 ～ 10:30 第1会場 (小展示室A)

[1195]再乳化形粉末樹脂を混入したプレミクス型アルカリ活性材料に関する基礎的検討

山田宏[1], 若杉三紀夫[2], 神田利之[2], 関友則[3] (1.大阪産業大学 2.ケミカル工事 3.住友大阪セメント)
キーワード：オルトケイ酸ナトリウム、アルカリ活性材料、再乳化形粉末樹脂、圧縮強度、長さ変化、中性化

脱炭素化に資するアルカリ活性材料による補修材の開発を目指し，オルトケイ酸ナトリウムを用いたアルカリ活性材料に再乳化形粉末樹脂を混入した配合について基礎的な検討を行った。その結果，オルトケイ酸ナトリウムを用いたアルカリ活性材料に再乳化形粉末樹脂を添加すると，圧縮強度が低下する傾向にあること，セメント用の膨張材や収縮低減剤で長さ変化特性を改善できること，中性化速度が促進期間の平方根に比例することなどを明らかにした。

©公益社団法人 日本コンクリート工学会